

# 第3回 月寒・東月寒地区 学校配置検討委員会

日 時 令和5年(2023年)9月19日(火)16時～  
場 所 月寒公民館 3階第3研修室

## 次 第

### 1 開会

### 2 事務局挨拶

### 3 新委員紹介

### 4 報告

- (1) 第2回検討委員会の振り返り・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1
- (2) 地域や保護者から寄せられた意見・・・・・・・・・・資料2

### 5 協議事項

- (1) 適正な学校規模で期待できることについて・・・・・・・・・・資料3
- (2) 月寒東小増築イメージについて・・・・・・・・・・資料4
- (3) 統合後の通学区域の設定について・・・・・・・・・・資料5

### 6 次回の学校配置検討委員会の開催日程について

### 7 閉会

#### 配付資料

- ▶次第
- ▶座席表
- ▶委員名簿
- ▶資料1：月寒・東月寒地区学校配置検討委員会ニュース 第2号 ※HPにて公開しております
- ▶資料2：地域や保護者から寄せられた意見
- ▶資料3-1：適正な学校規模で期待できることについて
- ▶資料3-2：芸術の森小学校「新しい学校になったことについてのアンケート調査」
- ▶資料3-3：小学校にかかる経費について
- ▶資料4：月寒東小増築イメージについて
- ▶資料5：統合後の通学区域の設定について

## 資料2 地域や保護者等から寄せられた意見

日時・方法等	内容	分類
05.08.9 メール	<p>「第2号月寒・東月寒地区学校配置検討委員会ニュース」を拝読し、思うところがあり連絡いたしました。</p> <p>私は現在、当該地区に居住し、将来小学校に通学させる子がおりますが、小規模学校に通学させたいという気持ちは全くございません。</p> <p>仮に廃校しないという結論となった場合は、学校を選択制にするなどの対応を希望いたします。</p> <p>また、廃校した場合であっても、小学校の受け入れ可能児童数によって、距離が遠い校区に振り分けられるということも、当然希望いたしません。</p> <p>行政として、指定変更区域の限定や廃校後の利活用など、そういういった考えも踏まえ検討する必要があることは理解いたしますが、当事者としては受け入れがたい、というのが率直な意見でございます。</p> <p>当事者の意見として、本件の検討の参考としていただけますと幸いです。</p>	校区について
05.08.16 メール	<p>あやめ野小を無くすのが決まりであれば、中学校も含め校区の区割りを再度検討していただきたいです。</p> <p>月寒中央通7丁目、月寒東1条7丁目の星Aの①地区は現状でもあやめ野小、あやめ野中どちらからもかなり遠く離れており、月寒小、月寒中が近くにあるのになぜこの区割りが疑問でした。</p> <p>今でもわざわざ越境して、月寒小、月寒東小、月寒中学校へ通学している子が多い地区ですので中学校の学区のことも合わせて検討お願いしたいです。</p>	中学校区について

## 1 学校規模が大きくなると・・・

- 児童生徒同士の間関係や児童生徒と教員との人間関係に配慮した学級編制ができる
- クラス替えを契機として児童生徒が意欲を新たにすることができる
- 学級同士が切磋琢磨する環境を作ることができる
- 学級の枠を超えた習熟度別指導や学年内での教員の役割分担による専科指導等の多様な指導形態をとることができる
- 指導上課題のある児童生徒を各学級に分けることにより、きめ細かな指導が可能となる
- 児童生徒を多様な意見に触れさせることができる
- 新たな人間関係を構築する力を身に付けさせることができる

『公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引(文部科学省)』より

### ◇ 児童・保護者の声

令和3年4月に学校統合により開校した南区の芸術の森小学校の児童、保護者等を対象に実施したアンケートを添付します。

『新しい小学校になったことについてのアンケート調査』… 令和3年12月実施 ※資料3-2参照  
対象：芸術の森小に在籍する2～6年の児童とその保護者、芸術の森小に勤務する全教員

## 2 学校規模と教員定数の関係から

- 札幌市立義務教育諸学校(小学校、中学校、義務教育学校等)では、国の基準に基づき、教員定数配置基準を以下の図のとおり定めています。
- 学校規模(学校の学級数)に応じて教員の定数が決まります。
- 学校規模が大きくなることで、教員数が増加し、同学年の教員による指導面の連携や協力が可能となる環境が整うことが期待されます。

※ 実際の教員の配置にあたっては、以下の基準(下図)により定まる教員数のほか、指導方法の工夫などのため、教育上の必要を認められた場合には、加配や加算(定数外の追加配置)がなされる場合があります。

・ 通常の学級、特別支援学級のみ設置する分校 (養護教諭、事務職員、栄養教諭等を除く)

学級数	1		2		3		4	5	6		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	※1	※2	※3	※4	※5	※6																						
小学校	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	28	29		
中学校	3	4	6	9	9	10	11	13	15	16	18	20	21	22	23	25	26	28	30	31	33	35	36	38	39			

※1 併置校 ※2 単置校 ※3 単置校で15人以下又は併置校で37人以下 ※4 単置校で16人以上又は併置校で38人以上  
※5 100人以下 ※6 100人以上

・ 特別支援学級 (特別支援学級のみ設置する分校を除く)

学級数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
小学校・中学校	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

# 芸術の森小学校「新しい小学校になったことについてのアンケート調査」

資料3-2

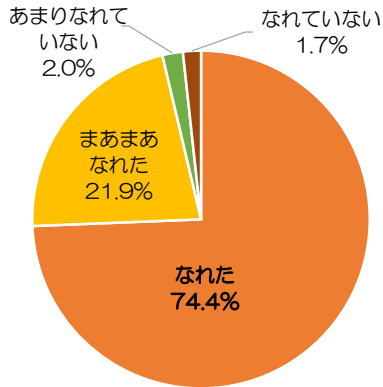
## 結果について【概要版】

令和3年4月に開校した芸術の森小学校の様子などを把握するため、令和3年12月に在籍する2～6年生の児童、保護者及び教員を対象としたアンケート調査を行いました。本紙はその結果の概要です。たくさんのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

### 児童アンケート

回答数409件（回答率95.8%）

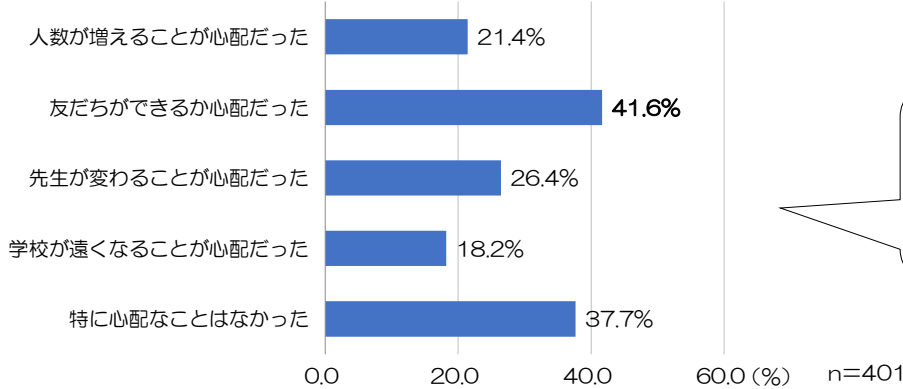
#### ●芸術の森小学校には、なれましたか。



約7割の児童が「なれた」と回答しており、「まあまあなれた」と回答した児童と合わせると9割を超える結果となりました。

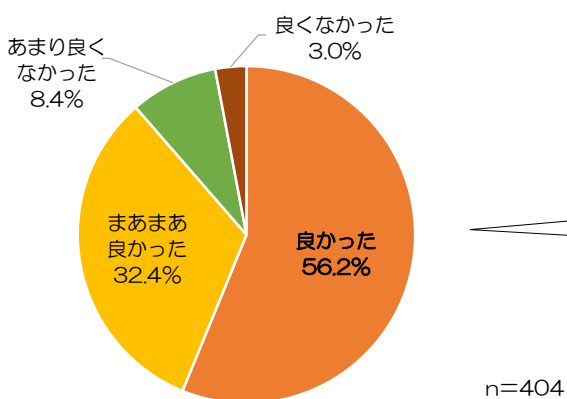


#### ●芸術の森小学校になるまで、どのようなことが心配でしたか。（複数回答）



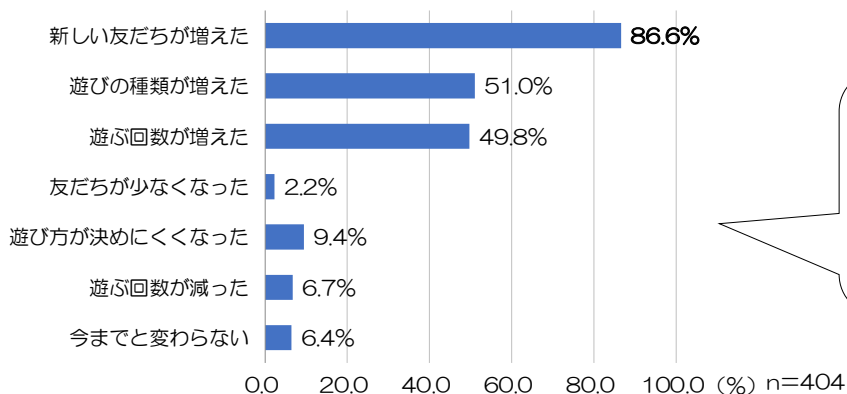
全体の約4割の児童が「友だちができるか」について心配をしていた一方で、約4割の児童は「特に心配なことはなかった」と回答しています。

#### ●芸術の森小学校になって人数が増えましたが、そのことについてどう思いますか。



約6割の児童が「良かった」と回答しており、「まあまあ良かった」と回答した児童と合わせると約9割を占める結果となりました。

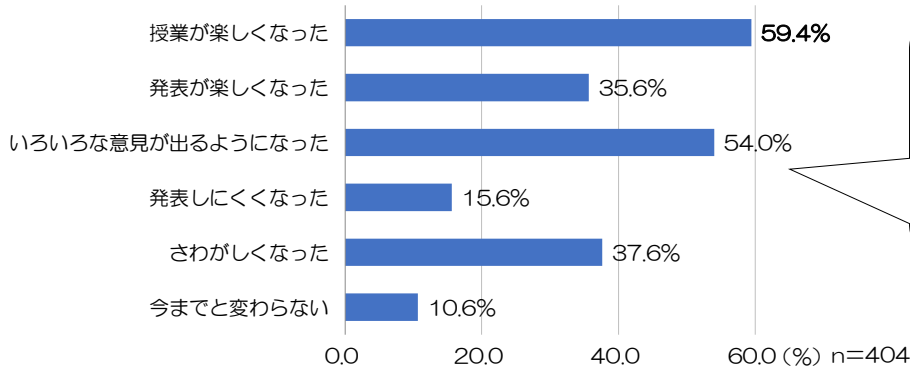
#### ●人数が増えたことで、友だちや遊びについてどのように変わりましたか。（複数回答）



全体の約9割の児童が「新しい友だちが増えた」と回答しています。また、遊びの種類や回数についての回答も約5割に上るなど、変化は大きいです。

# 児童アンケート（つづき）

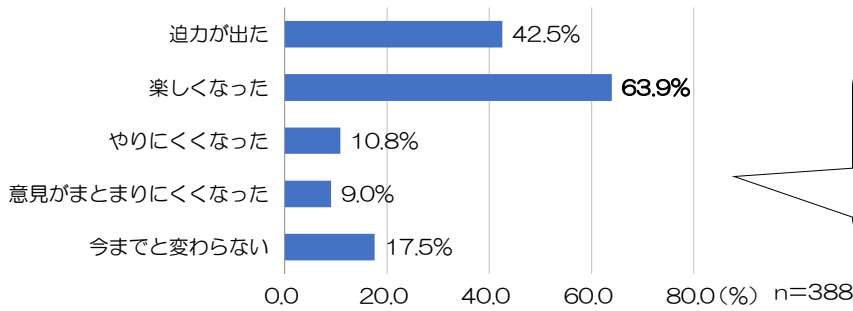
## ●授業の様子は変わりましたか。（複数回答）



全体の約6割の児童が「授業が楽しくなった」「いろいろな意見が出るようになった」と回答しています。一方で、「さわがしくなった」と回答する児童も約4割に上っています。

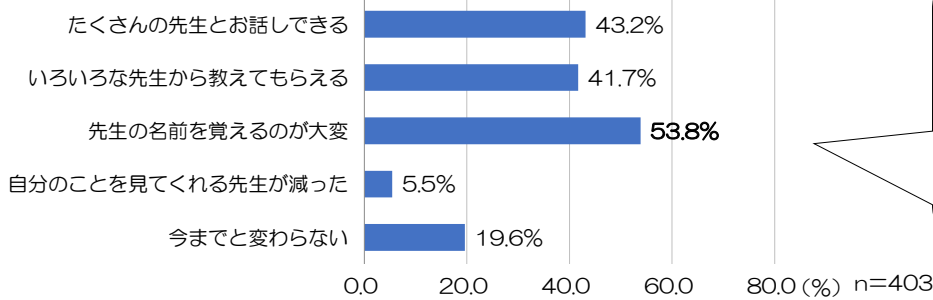


## ●運動会や学習発表会など、行事の様子は変わりましたか。（複数回答）



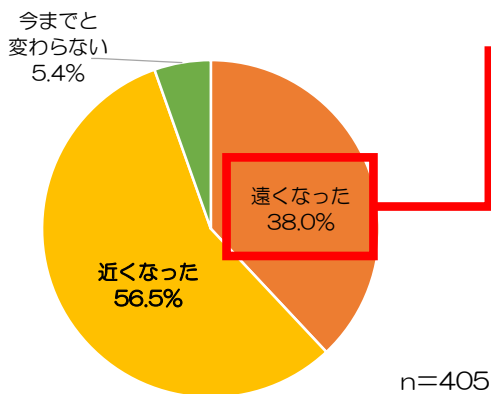
全体の約6割の児童が「楽しくなった」と回答しているほか、約4割の児童が「迫力が出了」と回答しています。

## ●先生が増えたことで変わったことはありますか。（複数回答）



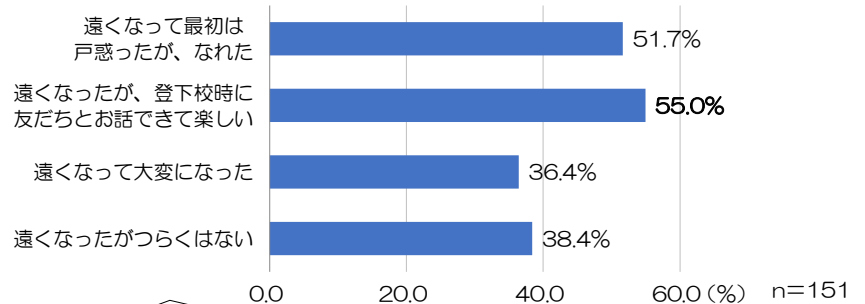
全体の約5割の児童が「先生の名前を覚えるのが大変」と回答しています。他には、約4割の児童が「たくさんの先生とお話できる」「いろいろな先生から教えてもらえる」と回答しています。

## ●芸術の森小学校になって、学校まで遠くなりましたか。



### 〈遠くなったと答えた児童の意見〉

通学について、どのように感じていますか。（複数回答）



全体では約4割の児童が「遠くなった」と回答しています。また、「遠くなった」と回答した児童のうち、約6割の児童が「遠くなったが、登下校時に友だちとお話できて楽しい」と回答しています。

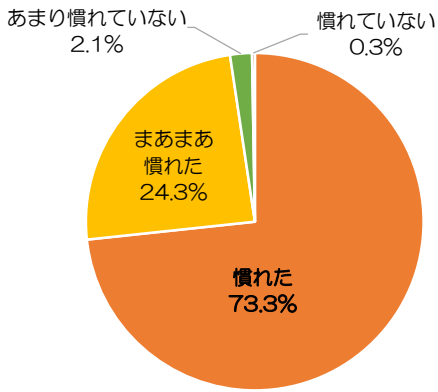


このアンケート結果は概要版です。教員のアンケート結果を含む本書は、札幌市教育委員会ホームページにてご確認いただけるほか、希望される方には芸術の森小学校で閲覧・配布も行います。

(<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/kentoutiiki.html>)

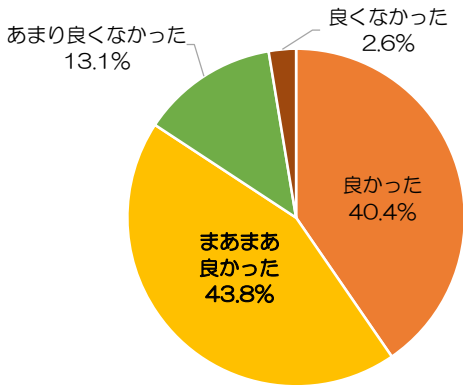


●お子様は芸術の森小学校に慣れたように感じますか。



約7割の保護者が「慣れた」と回答しており、「まあまあ慣れた」と回答する保護者と合わせると、9割を超える結果となりました。

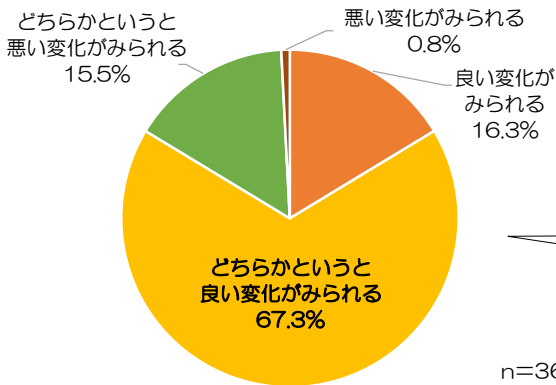
●芸術の森小学校になり児童数が増えましたが、そのことについてどう感じますか。



約8割の保護者が「良かった」または「まあまあ良かった」と回答しています。

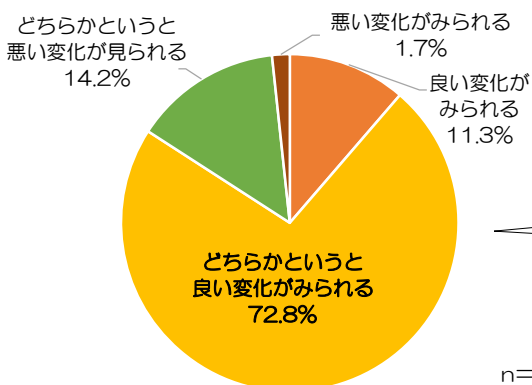


●芸術の森小学校なり、お子様の学習意欲に変化はみられますか。



約7割の保護者が「どちらかという  
と良い変化がみられる」と回答しており、「良い変化がみられる」と合わせると8割を超えています。

●児童数増加に伴い、運動会や学習発表会など、学校行事についてお子様に変化はみられますか。



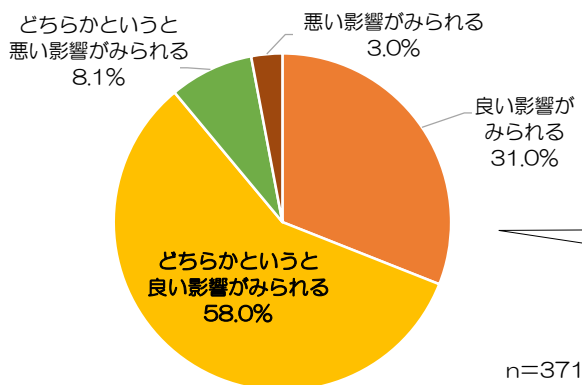
約7割の保護者が、「どちらかという  
と良い変化がみられる」と回答しており、「良い変化がみられる」とあわせると8割を超えています。





# 保護者アンケート（つづき）

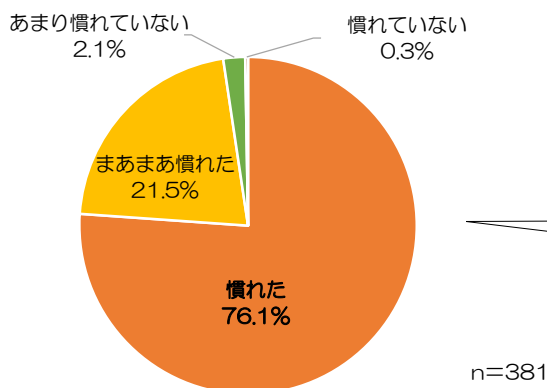
## ● 統合により、お子様の人間・友人関係に影響はみられましたか。



約6割の保護者が「どちらかというとも良い影響がみられる」と回答しており、「良い影響がみられる」と合わせると約9割に上ります。



## ● 通学路が変わりましたが、お子様は慣れたように感じますか。

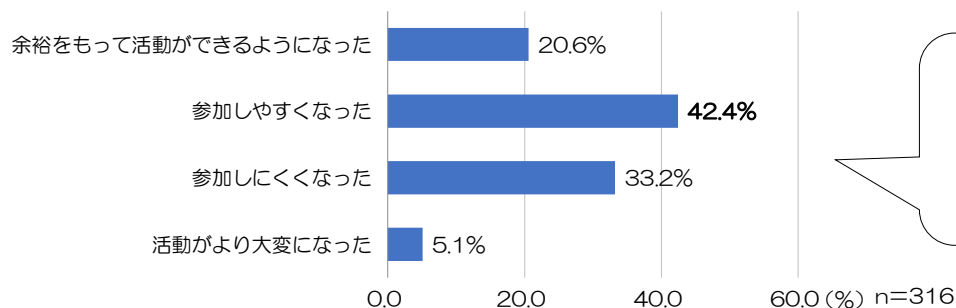


約8割の保護者が「慣れた」と回答しており、「まあまあ慣れた」の回答と合わせると9割を超えています。



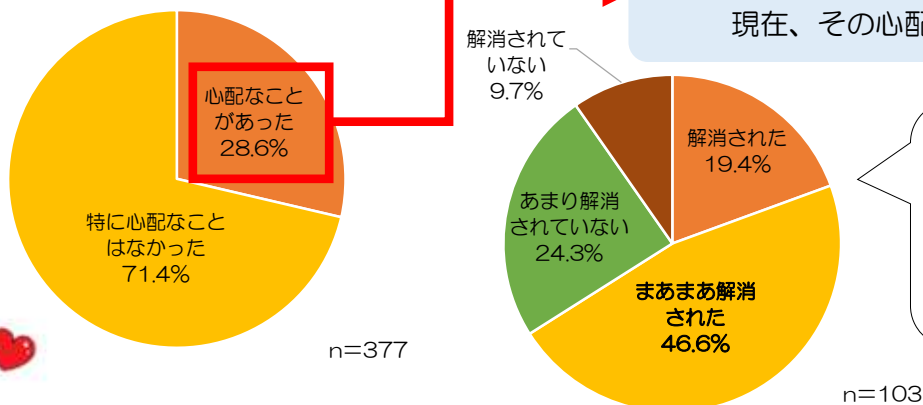
## ● 芸術の森小学校になり、保護者の人数も増えました。

P T A活動など、保護者活動にどのような変化がありましたか。（複数回答）



全体の約4割の保護者が「参加しやすくなった」と回答する一方で、約3割の保護者が「参加しにくくなった」と回答しています。

## ● 開校前に心配なことはありましたか。



〈心配なことがあったと答えた保護者限定〉  
現在、その心配は解消されましたか。

「心配なことがあった」と回答した保護者のうち、約7割が「解消された」「まあまあ解消されている」と回答しています。



### 【お問合せ先】

札幌市教育委員会 生涯学習部 学校施設課 学校規模適正化担当  
 〒062-0002  
 札幌市中央区北2条西2丁目S T V北2条ビル  
 TEL : 011-211-3836 FAX : 011-211-3837  
 E-mail : [gakkokibo@city.sapporo.jp](mailto:gakkokibo@city.sapporo.jp)

SAPPORO



さっぽろ市  
02-501-21-2371  
R3-2-1491

資料3-3

小学校にかかる経費（※1、2）について

※ 札幌市教育委員会調べ

◆ 令和4年度 小学校の運営管理費・整備費 （単位：千円）

区 分	小学校(199校)	一校あたり
消耗品	537,978	2,703
備品購入費	152,790	768
燃料費	344,535	1,731
重油	189,032	950
灯油	138,558	696
ガソリン	11,903	60
プロパン	5,042	25
光熱水費	3,704,956	18,618
電気	1,987,854	9,989
上下水道	707,327	3,554
ガス	1,002,221	5,036
地域暖房	7,554	38
通信運搬料及び手数料	115,542	581
維持補修点検費	50,369	253
教材備品購入費	299,034	1,503
委託料（警備等含む）	1,526,529	7,671
机・椅子整備費	58,683	295
その他	11,463	58
<b>運営管理費（計）</b>	<b>6,801,879</b>	<b>34,180</b>

区 分	小学校(199校)	一校あたり
施設整備費	2,371,907	11,919
整備費	1,805,816	9,074
修繕費	566,090	2,845
<b>整備費（計）</b>	<b>2,371,907</b>	<b>11,919</b>

※1 上記の表は、R4年度に支出した小学校にかかる経費のうち、光熱水費、警備・点検などにかかる委託料、施設の修繕等、主に学校・施設を運営・維持管理していくために必要となる経費を抽出したものです。

※2 上記の表に含まれていない費用として、学校施設の（大規模な）改修費、給食費（給食に要する委託費等）、扶助費（就学援助等）、保健費（健康診断・検査等）、教職員の人件費、情報化推進に関する経費（児童用タブレットの整備等）等があります。

◆ 学校建設費（用地取得費、グラウンド造成費、仮設校舎工事費、既存校舎等解体費を除く）

しゅん工	学校名	建設費	学校規模（普・特）	主な補助金
R2年度	新陽小（改築）	約30億円	17学級・2学級	交付金（1/3）
R2年度	芸術の森小（新築）	約33億円	15学級・3学級	負担金（1/2）

※ 近年における校舎・体育館の改築（新築）に係る工事費（監理費及び設計費含む）



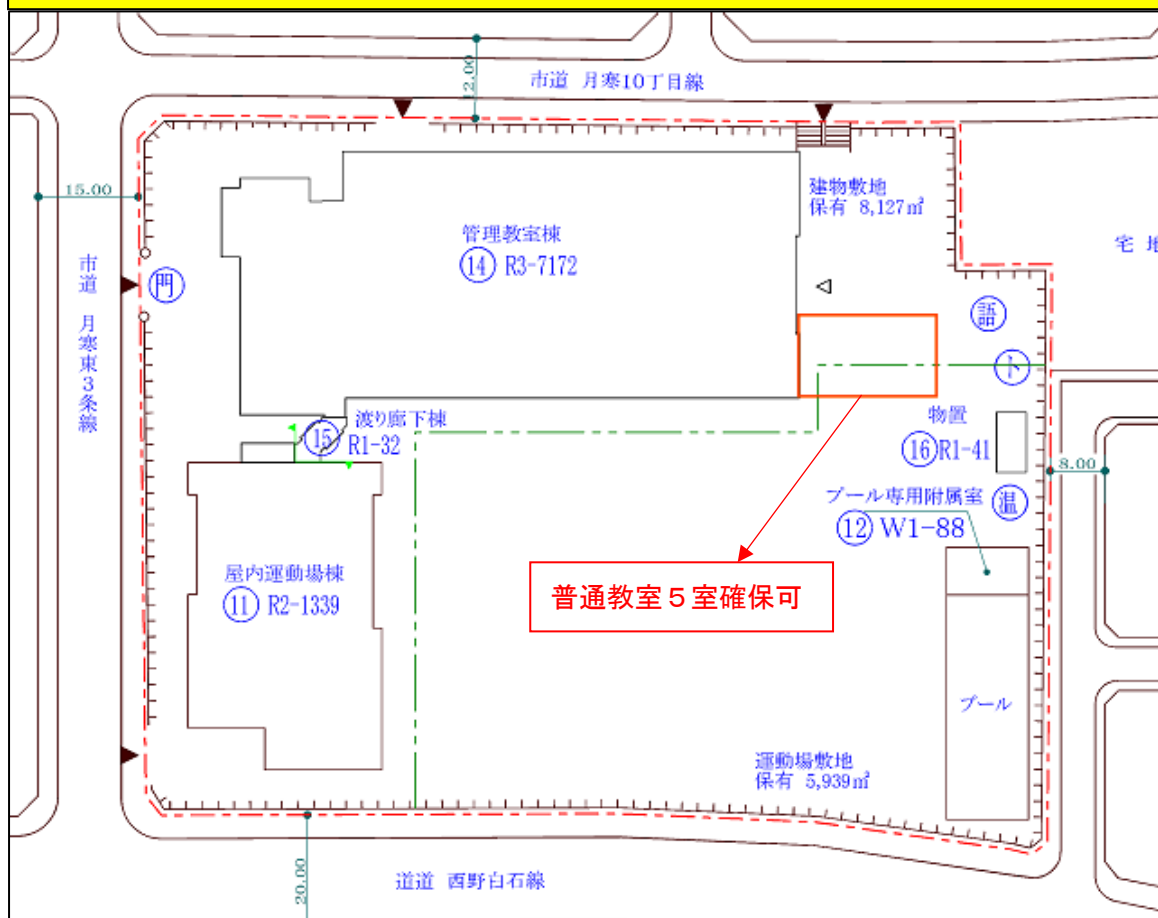
# 資料4 月寒東小学校増築イメージについて

令和5年9月19日

月寒・東月寒地区学校配置検討委員会

既存校舎には普通教室が18室あるので、+5室必要と想定

本図面は増築イメージを示したものであり、決定事項ではありません。



## (1) R5 児童数 (あやめ野小+月寒東小)

学年	あやめ野	月寒東	合計	クラス数
1	24人	77人	101人	3
2	33人	95人	128人	4
3	28人	110人	138人	4
4	18人	90人	108人	4
5	25人	73人	98人	3
6	25人	107人	132人	4
合計	153人	552人	705人	22
特支	7人	19人	26人	-

※クラス数は全学年35人学級で計算

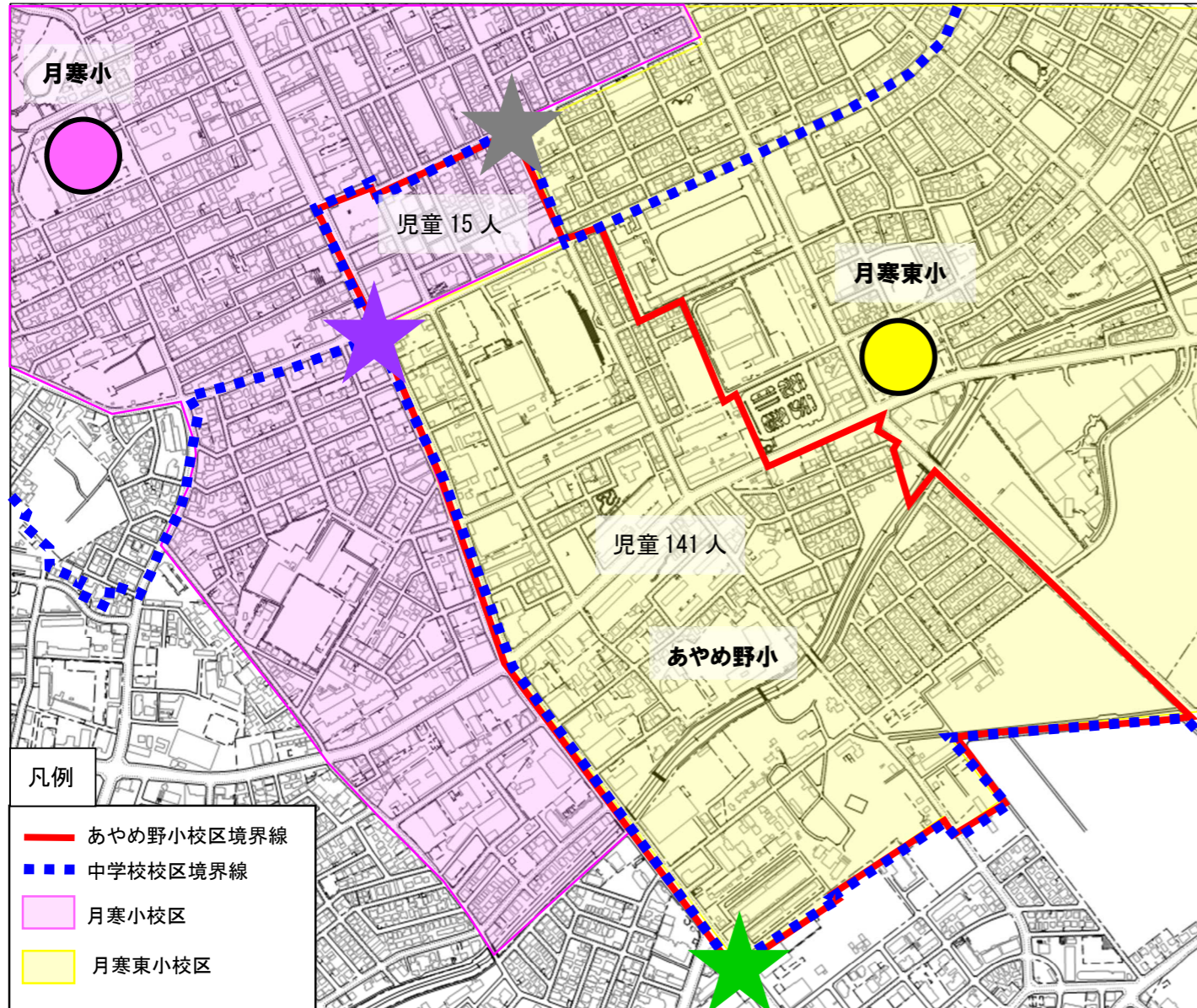
## (2) R10 推計 (あやめ野小+月寒東小)

学年	あやめ野	月寒東	合計	クラス数
1	43人	75人	118人	4
2	32人	68人	100人	3
3	27人	84人	111人	4
4	35人	74人	109人	4
5	27人	84人	111人	4
6	34人	76人	110人	4
合計	198人	461人	659人	<b>23</b>

※普通学級のみ



1 水源池通から北側を月寒小校区とした場合



※R5 年度実績。区域外通学者を除く。区域外通学者がいるため、上記合計と児童数は一致しない。

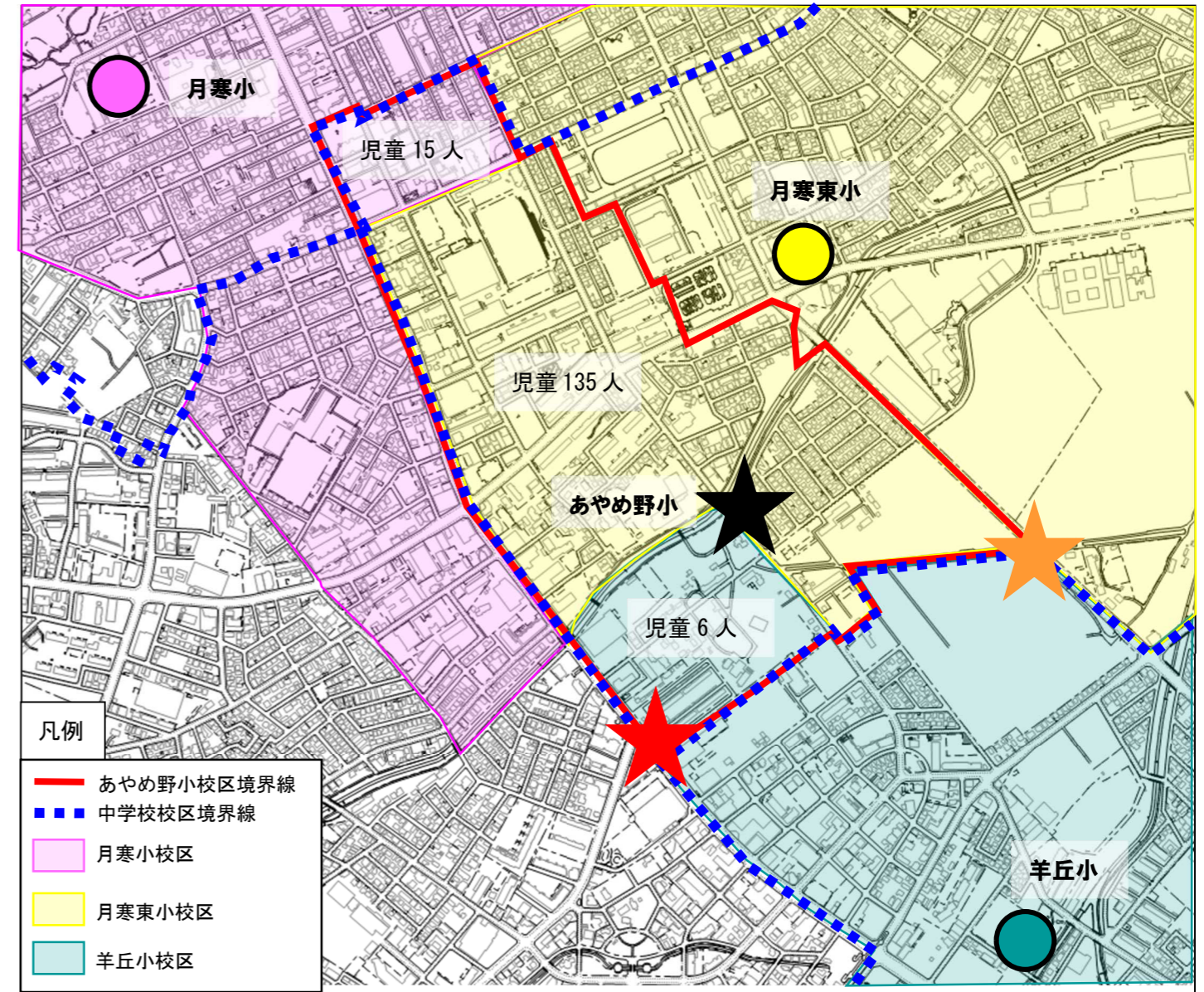
○水源池通から北側を月寒小校区とすることで、対象地域の多くの児童は通学時間が短くなる。

●現状のあやめ野小校区が分割されるため、あやめ野小児童が2校に分かれることになる。

※中学校校区について、小学校校区に合わせて変更するべきかどうかの検討が必要。

	距離	時間 ※分速 50mで算出
★から月寒小	約 0.85km	約 17分
★から月寒東小	約 0.85km	約 17分
★から月寒東小	約 0.7km	約 14分
★から月寒東小	約 1km	約 20分
★から月寒東小	約 1.8km	約 36分
★から月寒東小	約 1.5km	約 30分

2 月寒川南側かつ豊平月寒2条線西側を羊丘小校区とした場合



※R5 年度実績。区域外通学者を除く。区域外通学者がいるため、上記合計と児童数は一致しない。

○月寒川より南側かつ豊平月寒2条線西側の区域を羊丘小校区とすることで、通学時間が短くなる児童がいる。

●現状のあやめ野小校区が分割されるため、あやめ野小児童が2校に分かれることになる。

※中学校校区について、小学校校区に合わせて変更するべきかどうかの検討が必要。

	距離	時間 ※分速 50mで算出
★から月寒東小	約 1km	約 20分
★から羊丘小	約 1km	約 20分
★から月寒東小	約 0.7km	約 14分
★から羊丘小	約 1km	約 20分
★から月寒東小	約 0.7km	約 14分
★から羊丘小	約 0.9km	約 18分